



# いすぐみだより

きらら保育園 令和6年12月1日発行

舞い散る枯れ葉や冷たい風に、本格的な冬の訪れを感じる頃となりました。りす組の子どもたちは、寒さなんてなんのその。お友だちとお部屋で毎日元気に走ったり、お気に入りのおもちゃで遊んだりしています。お散歩に出かけた時は、黄色になったイチョウの葉っぱを見つけ、落ち葉の中を走りながら、秋から冬になっていく季節を肌で感じている子どもたちです。外で拾ったイチョウ葉っぱは、お部屋の窓にペタペタと子どもたちが貼ってみました。「はっぱ～🍂はっぱ～」とお部屋の中でも自然を感じています。

今月はクリスマス会や餅つきがあります。体調に気をつけて、冬の行事を楽しんでいきたいと思います。



## クラスの様子

最近、みんなのお話が少しずつ上手になってきています。伝えたい事、やりたい事を身振りと言葉で一生懸命お話してくれるようになってきました。「せんせ～い！」と保育者を呼んだり、お友だちの名前も「〇〇ちゃ～ん」と呼んだりするようになり、遊びに誘う姿も見られるようになりました。子どもたちの成長を日々感じています。



## お散歩楽しいな～

お天気の良い日に赤れんが郷土館まで行ってきました。中には入りませんが、夏場は水が流れているところが、今は水がなく段差になっていて、そこを歩くのがとても面白い様子の子もたち。緩やかな坂道や砂利が敷いてあるところも歩いたり走ったりと大忙し。植木の場所ではアリやトンボなどの虫を見つけるのを楽しんでいました。



12月生まれのお友だち  
2歳になりました

